

# SDカード内蔵 屋外用1200万画素赤外線カメラ

## 取扱説明書



### 目次

1. 概要	1
2. 警告	1
3. 注意	1
4. 各部の名称と機能	2
5. クイックマニュアル	2
6. 詳細操作	4
7. 特徴	9
8. ファームウェア更新	10
9. 本機の取り付け	10
10. 初期設定リスト	10
11. FAQ	11
12. パラメータ	13
13. 付属品	13
保証書	14

本取扱説明書にある記載ミスや記載無しによって生じる如何なる不具合についても責任を負いません。  
また、無断で商品の仕様が変更になる場合があります。

## 1. 概要

本機は自動で起動する監視機器です。洗練された外観で、カモフラージュ色で塗装されており、設置は簡単で、デジタルカメラの機能を内蔵しております。監視範囲内に高感度人感センサーで検知した人間や動物の動きをトリガーとし、高解像度(最大1200万画素)の画像や動画を撮影する事ができます。

本機は自宅や店舗、倉庫や学校、事務所、タクシーへの予期せぬ侵入を録画し、ガードする自動監視機器として使用されています。単三電池8個で6ヶ月の待機操作が可能です。監視エリア内に動きを検知すると、本機は自動的に起動し(1秒以内)、予めセットされた設定に従い、静止画又は動画の撮影を行います。

本機には、赤外線LEDを内蔵しており、夜間でもクリアな映像を撮影できます。(夜間は白黒画像となります)昼間はカラーでの撮影が可能で、赤外線LEDは無効に設定する事も可能です。

また、本機は防水仕様となっており、屋外の使用に適しています。一般的に地面から1~2Mの高さに設置します。嵐や台風、雷、煙、熱源の近く、水中の使用はお止め下さい。

## 2. 警告

- ・ 本機をご使用の前に、取扱説明書を良くお読み下さい。
- ・ 本機の修理の際は、お近くの販売店にご連絡下さい。

## 3. 注意

- ・ SDカード又は電池を挿入又は取り出す前に、本機の電源が OFF であることを確認して下さい。
- ・ 電池は新しいアルカリ乾電池又は、充電電池を使用することをお勧めいたします。
- ・ テストモードでは、一定時間操作が無いと、自動で電源がオフになります。ご使用を続ける場合は、一度電源をオフにしてから再度テストモードに入れてください。
- ・ ファームウェア更新中に電源異常(電源遮断など)が発生しないようご注意ください。さもないと、更新が正常に行われず、本機に深刻なダメージを与える場合があります。
- ・ 電源スイッチを ON にした時は、SDカードやバッテリーを取り出さないで下さい。外付け AC アダプターもやたらと取り外さないで下さい。
- ・ 本機を設置する時は、高さ3M以内に設置し、本機の前での温度や物体の激しい動き(大きい葉、つり革、エアコン、スポットライトなど)を避けてください。誤動作の原因となります。
- ・ 屋内で高画質の音声録音を希望される場合は、底面のマイクカバーを外して録音して下さい。屋外では、風雨の影響で水分が本機内に侵入する場合がありますので、マイクカバーは外さないで下さい。本機に深刻なダメージを与える場合があります。
- ・ 乾電池の寿命は、操作環境や画像の撮影枚数によって変化します。目安としては、1200万画素の静止画を数千枚撮影可能です。

## 4. 各部の名称と機能



## 5. クイックマニュアル

- ・本機は、標準のSDカードを使用し、写真や動画を保存します。
- ・SDカードは8MB～32GBまで対応しています。ファイルフォーマットはFAT12とFAT16です。
- ・品質が保証されたSDカードのご利用をお勧めいたします。
- ・SDカードを挿入する前に、書込み防止ロックがかかっていないことを確認して下さい。
- ・SDカードをSDカードスロットにカチッと音がするまで挿入して下さい。挿入の方向を間違えないようご注意ください。
- ・SDカードの取り外しは、カードを一度押し込むと、カードがスロットから戻りますので、慎重に取り外してください。
- ・SDカードのフォーマットは本機のフォーマット設定を使用して行ってください。本機を使用する前にフォーマットする事をお勧めいたします。

(1) 電源: 電源供給には2つの方法があります。

- ・単三乾電池: 極性に注意して電池ケースに取り付けて下さい。アルカリ電池かリチウム電池のご使用をお勧めいたします。
- ・ACアダプター(オプション): DC6V,1AのACアダプターを使用します。ACアダプター接続口に接続して下さい。

(2) テストモード

電池寿命を節約する為に、1分間操作がないと自動的に電源がオフになります。

状態表示LED

- ・電源スイッチをON: 緑のLEDが5秒間点滅し、監視モードに入ります。
- ・テストモード: 赤のLEDが点灯。

(3) 電源ON

SDカードと電池を正しく取り付けした後、電源をONにすると、本機に電源が入ります。本機には、基本的な3つの動作モードがあります。



OFF: 電源がオフになります。

Test: メニュー設定とテストモードです。

ON: 液晶モニターがオフになり、監視モードに入ります。

※電源をONにすると、ロゴと起動音が聞こえ、本機が起動します。約5秒間かかります。

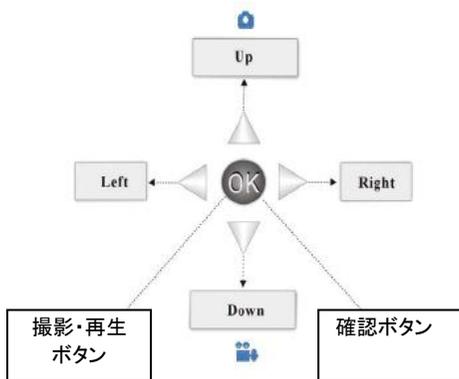
・Testモード:

パラメータ設定(メニューボタンを押す)、手動撮影(上で静止画、下で動画を選択、OKボタンで撮影)、保存ファイルの再生(OKボタンを5秒間長押しし、再生モードに入る)

・OFFモード/ONモード:

ONにすると、状態LEDが青く点滅し、5秒後に監視モードに入ります。この状態では、人感センサーが検知すると、自動的に撮影を行います。また、液晶画面が消えてボタン操作が出来なくなります。

(4) 手動撮影



上/下ボタンを押して、撮影するモード(静止画又は動画)を選択します。

- ・ 静止画の撮影  
テストモードで、上ボタンを押して静止画を選択し、OKボタンを押します。画像はSDカードに自動的に保存されます。
- ・ 動画の撮影  
テストモードで下ボタンを押して動画を選択し、OKボタンを押します。動画はSDカードに自動的に保存されます。

(5) 再生メニュー

静止画/動画の再生、削除について、下記に4つの方法を示します。

① USBケーブルで本機をPCに接続

本機の電源をオフにして、付属のUSBケーブルで本機とパソコンを接続します。

USBデバイスとして本機がパソコンに認識されますので、SDカード内のファイルを読み込んでください。(ディレクトリ DCIM)

② ビデオケーブルでTVと接続

本機の電源をオフにしてからテストモードに入れ、OKボタンを5秒長押しします。本機は再生モードに入ります。

※左ボタンを押すと前の画像が、右ボタンを押すと次の画像が表示されます。

OKボタンを押すと再生を開始します。OKボタンを5秒長押しするとテストモードに戻ります。

※再生中に上/下ボタンを押すと音量を調整できます。MENUボタンを押すと削除メニューが出ますので、Delete one(1枚削除)/Delete all(全削除)を選択します。

③ SDカードを取り外し、直接パソコンで再生

④ 液晶モニターで再生

ビデオケーブルでの再生と同じです。

(6)電源オフ

使用しないときは、電源をオフにしてください。オフ状態でも微量の電力を消耗しますので、電池を節約する場合は、電池を取り外してください。

## 6. 詳細操作

基本操作に慣れたら、詳細設定を行います。

(1)パラメータ設定

①テストモードに入る。

電源を Test モードに入れます。下記画面が表示されます。



右の画面がテストモードの画面です。各アイコンは、上段左からカメラ/ビデオモード、解像度、撮影枚数と撮影可能枚数、中段左から、SDカードの状態、バッテリー状態、更に下段左から、年月日、時間を表します。

②パラメータ変更

MENU ボタンを押して、パラメータ変更メニューに入ります。

### 《メニュー項目》

1 Camera Mode 2 Digital Zoom 3 Image size 4 Capture Number  
5 Video Size 6 Video Length 7 Audio Recording 8 Interval  
9 Video Frames 10 Time Stamp 11 Set Clock 12 Senser Level  
13 IR LED 14 Format 15 TV out 16 Language 17 Timer Setting  
18 Default Set 19 Frequency

上/下ボタンで項目を選択し、OK で設定を確定、EXIT でキャンセルとなります。

Menu:Exit 左:Back(戻る) OK:Set

#### ・Camera Mode(カメラモード)

カメラモードの変更は、ここのメニューから変更する方法と、ショートカットボタンを使用する方法があります。

1)ショートカットボタン:Test モードで上(静止画)、下(動画)、OK ボタンを 5 秒長押し(再生)で各モードに入ります。

2)メニューから:Camera(静止画)、Video(動画)、Playback(再生)から選択します。

Playback を選択し、OK を押すと、再生モードに入り画像/動画が表示されます。左右ボタンでファイルを選択し、OK を押すと再生します。

※録画中に電源異常が発生した場合は、再生時にファイルエラーが表示されます)

#### ・Digital Zoom(デジタルズーム):(2 倍/3 倍/4 倍)

初期設定は、No です。

1)Digital Zoom モードで、上下ボタンで YES を選択。

2)OK ボタンを押し、倍率を上下ボタンで選択。

3)OK を押して設定を終了します。又は左ボタンを押して設定をキャンセルします。

デジタルズームが必要ないときは、No を押してOKを押してください。

#### ・Image Size(画像サイズ)

ここでは 3 つのパラメータから選択します。1200 万画素(12MP)、800 万画素(8MP)、500 万画素(5MP)。初期設定は、1200 万画素です。

1)Image Size モードで、上下ボタンで Photo Size を選択します。(12M/8M/5M)

2)OKを押して設定を保存します。

3)MENU を押して、テストモードに戻ります。

#### ・Capture Number(静止画撮影枚数)

ここでは、人感センサーが検知時に静止画を何枚連続撮影するかを設定します。

- 1) 上下ボタンで 1/2/3 から希望の枚数を選択します。
- 2) OKを押して設定を保存します。
- 3) MENU を押して、テストモードに戻ります。

#### •Video Size(動画サイズ)

ここでは 3 つのパラメータから選択します。VGA(720×480)、VGA(640×480)、QVGA(320×240)。初期設定は、720×480 です。

- 1) 上下ボタンで、720/640/320 から選択します。
- 2) OK ボタンを押して、設定を保存します。
- 3) MENU を押して、テストモードに戻ります。

#### •Video Length(動画撮影時間):5~60 秒

ここでは、人感センサーが検知時に動画を何秒録画するかを設定します。  
初期設定は、5 秒です。

- 1) 上下ボタンで、5-60sから選択します。
- 2) OK ボタンを押して、設定を保存します。
- 3) MENU を押して、テストモードに戻ります。

#### •Audio Recording(音声録音)

ここでは動画撮影時に音声を録音するかどうかを選択します。📍マークが音声録音のアイコンです。初期設定は、YESです。

- 1) 上下ボタンで、Yes/No から選択します。
- 2) OK ボタンを押して、設定を保存します。
- 3) MENU を押して、テストモードに戻ります。

#### •Interval(検知間隔):0~60 秒

ここでは、人感センサーが検知した後、次に検知するまでの間隔を設定します。  
初期設定は、0 秒です。

- 1) 上下ボタンで、0-60sから選択します。

- 2) OK ボタンを押して、設定を保存します。
- 3) MENU を押して、テストモードに戻ります。

• **Video Frames(ビデオフレーム) : 30/15fps**

初期設定は、30fpsです。

- 1) 上下ボタンで、30/15fps から選択します。
- 2) OK ボタンを押して、設定を保存します。
- 3) MENU を押して、テストモードに戻ります。

• **Time stamp(タイムスタンプ) : ON/OFF**

ここでは、録画した静止画又は動画に日時表示を行うかどうかを選択します。

初期設定は、ON です。

- 1) 上下ボタンで、ON/OFF から選択します。
- 2) OK ボタンを押して、設定を保存します。
- 3) MENU を押して、テストモードに戻ります。

• **Set Clock(日時設定) : (月/日/年)**

初期設定は、“01:01:2011 12:01”です。

- 1) 左右ボタンで、月/日/年—時:分から選択します。
- 2) 上下ボタンで値を変更します。
- 3) OK ボタンを押して、設定を保存します。
- 4) MENU を押して、テストモードに戻ります。

※日時設定後、電池やACアダプターを外しても、数時間は時間設定を保存可能です。

• **Sensor Level(センサーレベル) : High/Normal/Low**

ここでは、人感センサーの感度を設定します。High に設定すると、小さな動きも検知し撮影を行います。屋内で温度変化が小さい環境では High に設定し、屋外など気象変化の影響を受けやすい環境では、Low に設定してください。

また人感センサーの感度は温度に強く関係します。高温の環境では感度を High に設定して下さい。

初期設定は、Normal です。

- 1) 上下ボタンで、High/Normal/Low から選択します。

- 2) OK ボタンを押して、設定を保存します。
- 3) MENU を押して、テストモードに戻ります。

• **IR LED(赤外線 LED) : ON/OFF**

ここでは暗い環境で赤外線LEDを点灯させるかどうかを選択します。OFFにすると暗い環境でも赤外線LEDは点灯しません。初期設定は、ONです。

- 1) 上下ボタンで、ON/OFFから選択します。
- 2) OK ボタンを押して、設定を保存します。
- 3) MENU を押して、テストモードに戻ります。

• **Format(フォーマット) : Yes/No**

ここでは、SD カードのフォーマットを行います。フォーマットを行うと保存されていた全てのファイルが削除されますのでご注意ください。必要なファイルは事前にバックアップを取って下さい。初期設定は、No です。

- 1) 上下ボタンで、Yes/No から選択します。
- 2) OK ボタンを押して、フォーマットを実行します。フォーマットが成功すると画面に“Format Success”と表示されます。
- 3) MENU を押して、テストモードに戻ります。

• **TV Out(TV出力) : NTSC/PAL**

ここではTV出力形式を選択します。日本ではNTSCを選択して下さい。初期設定は、NTSCです。

- 1) 上下ボタンで、NTSC/PAL から選択します。
- 2) OK ボタンを押して、設定を保存します。
- 3) MENU を押して、テストモードに戻ります。

• **Language(言語選択) : English**

ここでは、言語選択を行いますが、現時点では英語しか対応していません。

• **Timer Setting(タイマー設定) :**

ここでは設定した時間内のみ本機の動作を行うタイマー設定を行います。午前8時から午後5時までタイマー設定する場合を下記に説明します。  
初期設定は、タイマーは無効です。

- 1) 最初に Enable を選択し、左右ボタンで、Start(開始)/End(終了) ; 時間 : 分を選択します。

- 2) 上下ボタンを押して、数値を変更します。
- 3) OK を押して、設定を保存します。
- 4) MENU を押して、テストモードに戻ります。

▪**Default Set(初期設定):No/Yes**

ここでは本機の各種設定を工場出荷状態に戻します。初期設定は、Noです。

- 1) 上下ボタンで、No/Yes から選択します。
- 2) OK ボタンを押して、設定を保存します。
- 3) MENU を押して、テストモードに戻ります。

▪**Frequency(周波数):50/60Hz**

ここでは本機の電源周波数を設定します。東日本は50HZ、西日本は60Hzです。この設定が使用場所の周波数と合っていないと、蛍光灯下で画面内にチラツキが発生する場合があります。初期設定は、50Hzです。

- 1) 上下ボタンで、50/60Hz から選択します。
- 2) OK ボタンを押して、設定を保存します。
- 3) MENU を押して、テストモードに戻ります。

## 7. 特徴

### (1)監視モード

監視モードに入ると、状態表示LEDが青く5秒間点滅します。この間に、本機を監視位置に取り付けます。(カバーのロックをかけ、取付ブラケット又はベルトにて固定)

状態表示LEDが消えると、本機は人感検知機能がONになります。

本機の設置に当たっては、誤報防止のため、設置高さは3M以内とし、煩雑な温度変化や物体の動きがある場所を避けてください。

また人感センサーは温度に強く影響を受けます。周辺温度と物体の温度差が大きい時、検知距離はより遠くまで可能になります。最大検知距離は15Mで、通常であれば大体6M程度が検知距離となります。(気温32°Cの場合)

人や動物が検知範囲に入った時、本機は自動的に静止画/動画を撮影します。

### (2)ファイルシステム

本機は、2種類のファイルシステム、FAT12/FAT16に対応しています。初期設定ではFAT16となっています。

### (3)ファイルフォーマット

本機はSDカード内に画像や動画を保存します。保存フォルダは、/DCIMです。ファイル名は、SY000001.JPG(静止画)又はSY000001.ASF(動画)から順番に末尾の数値が増えていきます。

## 8. ファームウェアの更新

本機のファームウェアの更新には、SDカードを使用します。

- ① 電池を入れるかDC電源を接続し、ファームウェア更新中は電源を切らないように注意して下さい。
- ② 本機でフォーマットしたSDカードをPCに入れ、rootディレクトリに下記のファイルをコピーします。  
spec.bin、elf file ※これらの最新ファイルは販売店より送付されます。
- ③ 本機の電源をOFFにした後、SDカードを本機に挿入し、上ボタンを長押ししながらTestモードにスイッチを入れます。LEDが点滅したら、ボタンを離して下さい。更新が始まります。
- ④ 更新が終わると、自動的に電源が切れます。

## 9. 本機の取り付け

屋内で本機を使用するときは、本機を適切な場所に固定する必要があります。本機にはすべり防止やベルト穴、ロック用穴があり、これらを組み合わせて本機を固定します。

本機の設置には次の4つの方法があります。

- (1) 付属のベルトを使用する。
- (2) ロープや鉄線ロックを使用する。
- (3) ベルトと鉄線ロックを合わせて使用する。
- (4) セキュリティの為、鍵をかける。
- (5) 防犯カメラ用の固定ブラケットを使用する。

本機を木や柱などに固定する時、直径15cm程度の場所に固定して下さい。最適な画像を撮影する為に、監視エリアから6Mほど離れた場所で高さ1,2Mの場所に設置して下さい。レンズを警戒エリアや物体の動作方向に直角に向けてください。(本機は若干下を向けください)

本機を東や西に向けて設置しないで下さい。朝日や夕日の影響を受けて誤作動を起こしたり、露出過剰な映像になる場合があります。カメラの前面から障害物を避けて、レンズや陣間センサーを塞がないようにして下さい。

## 10. 初期設定リスト

No.	メニュー設定	初期設定値	No.	メニュー設定	初期設定値
1	Camera Mode	Camera	11	Set Clock	01/12/2010 .12:01:01
2	Digital Zoom	1X	12	Sensor Level	Normal
3	Image Size	12M	13	IR LED	Yes
4	Capture Number	1	14	Format	NO
5	Video Size	720	15	TV Out	NTSC
6	Video Lengs	5s	16	Language	English
7	Audio Recording	Yes	17	Timer Setting	NO
8	Interval	0s	18	Default Set	NO
9	Video Frames	30fps	19	Frequency	50Hz
10	Time Stamp	Yes			

## 11. FAQ

Q1: 物体が無いのにカメラが撮影を続ける。

A1: 画像内に物体が無い時に、カメラの前に熱や動きがあると人感センサーが判断すると、いわゆる誤動作が発生します。誤動作は、カメラの設置場所の環境によって熱や動きを人感センサーが検知した結果のものです。本機を水の上に設置することは誤動作の根本的な原因となります。この改善方法としては、設置場所の変更を行い、また設定でセンサー感度を変更する方法があります。

この誤動作が設置場所の変更や設定の変更でも解消せず、撮影を続ける場合は、電気的な問題の可能性も考えられます。この場合は、購入先に連絡し、本機の修理を受けてください。

Q2: 本機の電池寿命が短い。

A2: ① 予想される電池寿命は温度や撮影枚数によります。本機は乾電池で数千枚の静止画を撮影可能です。

② 新しい乾電池か、リチウム電池であることを確認して下さい。8個のリチウム電池を使用する事をお勧めいたします。

③ 高品質SDカードを使用しているか確認して下さい。サンディスクのSDカードを推奨します。低品質のSDカードを使用すると、乾電池寿命が短くなる場合があります。

Q3: 本機が撮影を停止する、又は撮影しない。

A3: ① SDカードの空き容量があるか確認して下さい。SDカードが一杯の場合、本機は撮影を停止します。

② 電池を確認し、新しいアルカリ電池又はリチウム電池に交換して下さい。

③ カメラの電源スイッチがONであるか確認して下さい。

④ 高品質のSDカードを使用しているか確認して下さい。サンディスクのSDカードを推奨します。

Q4: 本機に電源が入りません。

A4: ① 電池が入っているか確認して下さい。8個のアルカリ乾電池又はリチウム電池を推奨します。電池が入っている場合は、電源スイッチをOFFにした後、一度電池を取り外し、サイド電池を取り付けたあと、電源を入れてください。

② 電池の極性が正しいか確認して下さい。極性が間違っていると電源が入りません。

Q5: 静止画や動画の画質が悪い。

A5: ① 夜間映像が暗い場合: 画面内の電池残量を確認して下さい。インジケータが点滅している場合は、電池寿命が尽きる直前の状態です。

被写体が撮影有効範囲内にあるか確認して下さい。15Mが撮影限界距離となります。撮影距離が遠くなると撮影画像は暗くなります。

Capture Number設定を1より大きい場合、または撮影間隔が短い場合、いくつかの画像はより暗くなる場合があります。これは撮影間隔が短い為に、赤外線LEDの店頭が間に合わない場合があるためです。

② 昼間映像が暗い場合: 日中カメラが太陽やその他光源に向いていないか確認して下さい。これは自動露出に影響を与え、暗い画像を撮影する原因となります。

③ 夜間映像が明るすぎる。: 被写体が3mより近い場合、赤外線LEDが強くなりこのような現象が現れる場合があります。

④ 昼間映像が明るすぎる。: カメラが光源や太陽に向いていないか確認して下さい。

- ⑤画面に物体の筋が入る。: 低照度環境や物体の動きが早い場合に、この現象が現れる場合があります。12MPや8MP設定では5MPと同じようには撮影しない場合があります。また、画面上に早く動く物体の筋が表示された画像が複数あった場合は、解像度を5MPに変更してお試し下さい。
- ⑥赤、緑、青色が抜ける。: ある照度環境下では、照度センサーは暗いと判断し、白黒で撮影する場合があります。この現象が明るい環境でも起きる場合は、照度センサーの以上の可能性があります。この場合は、販売店に連絡し、修理を受けてください。
- ⑦動画クリップが短い。設定した録画時間長さで録画されない。:  
SDカードが一杯でないか確認してください。またカメラの電池状態を確認して下さい。電池が寿命に近い場合は、録画時間を短く設定して下さい。

Q6: 撮影画像内に日時表示がされない。

A6: Time Stamp設定を確認し、ONに設定して下さい。動画の場合は、最初の画像に日時が表示されます。

それでも表示されない場合は、SDカードをフォーマットしてから再度お試しください。

Q7: 目的の物体が撮影されない。

A7: ①Sensor Level設定を確認して下さい。暖かい環境ではセンサーレベルをHighに設定し、寒い環境ではセンサーレベルをLowに設定して下さい。

②カメラの視界に熱源が無い場所にカメラを設置して動作をお試し下さい。

③まれに、水の近くにカメラを設置すると、視界に物体が無いのに撮影する場合があります。この場合カメラを地上に向けて設置して下さい。

④強風などで動きやすい小さい木の上には設置しないで下さい。

⑤カメラの前に枝などが無いようにして下さい。

Q8: 人感センサーがLEDが点滅する。/点滅しない。

A8: カメラをTestモードにすると、カメラ前面のLEDが動体を検知した時に点灯します。これはユーザーがカメラを設置する時に役に立ちます。

使用中に、カメラが画像を撮影した時にLEDが点灯しません。これはカメラを被写体から隠すのに役に立ちます。

Q9: 本機が設定を保持しない。

A9: カメラの設定を変更した時に、設定を保存しているか確認して下さい。ユーザーが保存を選択しない場合、本機は自動的に初期設定に戻ります。

## 12. パラメータ

ディスプレイ	2 インチカラーディスプレイ
イメージセンサ	最大 1200 万画素 CMOS センサ
角 度	人感センサー: 100°
レンズ	F=2.8、画角 62°、自動赤外線カットフィルター付き
寸 法	140×90×60mm
赤外線 LED	Yes/No
赤外線 LED 有効距離	0-15m (26pcs)
内蔵メモリ	32MB
外部メモリ	SD カード、最大 32GB
画像サイズ	12MP=4000×3000、8MP=3264×2448、5MP=2592×1944 (JPEG)
ビデオサイズ	720×480、640×480、320×240、15/30fps (ASF)
圧縮形式	H.264
音声録音	有り
人感センサー感度	3 段階選択可: High/Normal/Low
検知時間	0.8-1 秒
検知間隔	00 秒~60 分で選択可能
撮影枚数	1~3 枚で選択可
ビデオ長さ	5-60 秒で選択可
電 源	4 又は 8 単三電池
待機電流	0.3mA 以下 (7mA/日以下)
電力消費量	170mA (赤外線 LED 点灯時 460mA)
インターフェース	TV 出力 (NTSC/PAL)、USB、SD カード、外部 AC アダプター (DC6V)
動作環境	気温: -20-60°C / 湿度: 5%-90%
防水性能	IP54

## 13. 付属品

・本体: 1set      ・USBケーブル: 1set      ・ビデオケーブル: 1set      ・ベルト: 1set

## 保 証 書

この度は、弊社製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。製品品質については万全を期しておりますが、万が一不具合があった場合は、ご購入後1年以内であれば無償で修理又は交換いたします。

その際は、購入日が記載された本保証書とともにご購入先か、下記までご連絡ください。

製品名称	SDカード内蔵 屋外用 1200万画素赤外線カメラ		
型番	BSC-002		
販売者	株式会社ボーダレス		
住 所	〒132-0033 東京都江戸川区東小松川 4-54-16 401		
電話番号	03-5662-0787	お客様名	
ご購入日		電話番号	

### 《免責事項》

以下の行為による故障は、保証の対象外となります。

- ・分解、改造されたもの
- ・保証書が無い場合
- ・異常に劣悪な使用環境で使った場合。
- ・自然劣化ではなく、落下や衝撃などで故障した場合

保証期間内に不具合が発生した場合、商品の修理費用及び修理品のお客様への送料のみ弊社にて負担いたします。

不具合商品の弊社までの送料及びその他お客様にて発生する一切の費用につきましてはお客様のご負担となります。